

## 箱根の四季

### 春

春は、何より桜の季節です。春を象徴する桜の花は、ピンクと白の色合いで風景を彩ります。通常3月下旬から4月中旬まで、この地域一帯で楽しめます。桜の後には、赤、ピンク、紫のツツジが咲きます。富士山の雪が溶け始めると、箱根の丘や谷は新緑の豊かな色合いに変わります。

### 夏

夏の天候は、6月から7月中旬まで通常は続く梅雨の時期には特に、霧がかかって曇ることがよくあります。湿度が高くと、昆虫が出てきます。長さが最大7センチに成長するミヤマクワガタや、茶色、黒、白の鮮やかな模様の羽にちなんで名付けられたアサギマダラなどです。特に富士箱根地域で見られる夏の植物には、サンショウバラ (*Rosa hirtula*) や、鐘型の白い花が特徴のハコネコマツジ (*Tsusiophyllum tanakae*) があります。

### 秋

秋は、気温が温暖で晴れた日が多いため、観光に最適の季節です。仙石原のススキ畑は秋の半ばまでには銀色になり、その頃には季節の紅葉が山腹を赤や黄色に染め始めます。

### 冬

箱根は平均標高の高い山岳地帯にあり、冬にはしばしば雪が降ります。しかし、芦ノ湖は凍りつくことがなく、アヒルやヒドリガモなどの水鳥の聖域となっています。冬によく見る他の鳥には、ウソやベニマシコが含まれます。